

# インダストリアルデザインコース

インダストリアルデザインコースでは、社会とのつながりを踏まえ、人間の特性をさまざまな側面から理解し、生活者の立場からの新しい俯瞰的視点を備え、安全・安心で魅力的な「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」を創造するクリエイター、プランナー、エンジニアなども含む広義のデザイナー・研究者を育成します。

そのために、社会実装のためのデザインの理論・方法論に関して、感性、工学、科学などの複数の考え方に基づいて体系化したカリキュラムを構成しています。また、講義と演習を行い、相互に作用して深い理解と知識・技術の定着を図る教育体系となっています。具体的には、幅広い理論と実践の専門基礎となるクリエイティブデザインと人間工学を核に、深化した専門科目群から学生の興味・志向に応じて構成できるカリキュラム体系を用意しています。



## 求める学生像

- ・人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」、「生活環境」、「サービス」及び「社会システム」の創造に対して強い意欲を有する。
- ・人間の特性と論理的にデザインを創造する幅広い専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
- ・社会的視点を持って物事を考え、実践する努力を惜しまない意欲を有する。

## Web サイト

インダストリアルデザインコース  
<https://www.idc.design.kyushu-u.ac.jp>



芸術工学部  
<https://www.design.kyushu-u.ac.jp>



九州大学入試情報  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/selection/>



## インダストリアルデザインコースの学生が運営する SNS

- ・学生視点でインダストリアルデザインコースの授業の様子等を紹介しています。

Twitter



Instagram



# Industrial Design Course

## 卒業研究紹介

インダストリアルデザインコースの最終学年次には、研究室に配属され卒業研究に取り組み、作品制作や論文作成を行います。ここでは、インダストリアルデザインコースに所属する教員の指導のもと、2022 年度に行われた卒業研究を 2 つ紹介します。

### クリエイティブデザイン分野 鹿嶋 洋邦

#### 折り紙の技術を応用した、子どもが空間を生み出すためのデザイン提案

折り紙の技術は、多岐の分野に渡って応用されています。また、子どもの遊びにおいて、屋内では屋外よりも全身を動かして遊ぶ機会は少ないと考えます。本研究では、子どもが自分の空間を様々に生み出すことができ、一つでも複数でも遊ぶことができる遊具「Patanto (パタント)」を提案しました。本提案では、主に空間を形成するときに全身で遊ぶことができ、形成したあとも自由に微細運動ができるデザインとなっています。



### 人間工学分野 今泉 一輝

#### 網膜メラノプシン細胞の瞳孔の対光反応への寄与に関する研究

人工照明によって私たちは夜でも明るい環境で生活することができます。一方で、夜の光は体内時計を夜型化させ、睡眠不足の原因にもなります。この問題を解決する上で重要なのはブルーライトに強く反応する網膜メラノプシン細胞です。卒業研究では、8 色の LED 光源をもつ照明装置を用いることで、光の色の見え方が同じでも網膜メラノプシン細胞への刺激を弱めた光を作ることに成功しました。さらに、作成した光が夜の体内時計に優しいことを瞳孔計測によって証明しました。大学院進学後の学会発表では賞を受けました。

